

## 推薦調書（実装部門）

表彰区分	指定都市・中核市・施行時特例市等	推薦都道府県	岡山県
地方公共団体名	岡山市		
取組名称	中小企業デジタル化推進事業		
連携自治体、企業、団体等			
デジタルを活用した取組の概要 （デジタルを活用した取組の全体概要と解決する個別課題の具体的内容）	（種類）	①	（左記が①の場合 の分野） 中小企業
	<p><b>【デジタルを活用した取組の全体概要】</b></p> <p>○昨今の人手不足・人材不足・コスト高等に対応するため、中小製造事業者等への I o T・A I 等の導入支援による D X (デジタルトランスフォーメーション) を促進し、労働生産性向上や競争力強化を行う取組。</p> <p>① I T 利活用支援</p> <p>①—1 専門家派遣 専門家派遣により I T 利活用の伴走支援（現行業務分析、IT ツール・クラウドサービス選定、RFP 作成、IT 人材育成等）を行い、継続的で自走可能な I T 利活用を支援。</p> <p>①—2 導入補助金 ①—1 を活用し選定した I T ツール等の導入を補助</p> <p>② I o T・A I 等先端技術導入支援</p> <p>②—1 検証補助金 導入効果の高い I o T・A I 等の選定コンサルティングや事前検証を補助</p> <p>②—2 導入補助金 ②—1 を活用、もしくは独自に検証した I o T・A I・ロボット等の導入を補助</p> <p>○支援内容は、ただ単に補助金を支給するのではなく、前段階での専門家による伴走支援や、検証作業自体に対する補助金を設けることで、企業規模や状況に応じた様々なデジタル化の課題に対応したデジタル技術活用の取り組みを効果的かつ円滑に進める支援をパッケージとして提供する。</p> <p><b>【実施に至る経緯・動機】</b></p> <p>○市内企業の人手不足やコスト増の課題解決には、企業のデジタル化による労働生産性向上が必要。ただし、I T、I o T、ロボット等の活用の必要性は感じていても、小規模事業者や中小製造事業者等には、身近な相談相手や具体的方法がわからない、I o T, A I 等の効果が不明等の課題があると分析。</p> <p><b>【解決する課題の具体的内容】</b></p> <p>○企業の課題を専門家により分析し、適切な I T ツールの選定で、企業の労働生産性向上を図る。</p>		

	○IoT、AI、ロボット等に際しては、事前検証により必要性や実現可能性を確認したものを実装する。			
デジタルを活用した取組による成果（成果がわかるデータ・数値）	支援パッケージ活用企業数			
			令和2年度	令和3年度
	IT利活用支援	専門家派遣	4	4
		導入補助金	4	4
	IoT・AI等先端技術導入支援	検証補助金	5	5
導入補助金			5	
合計		13	18	
本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点	<p>「四つの支援をパッケージとして展開」</p> <p>○企業のデジタル化のレベルに応じた支援</p> <p>「IT利活用支援」は、ITノウハウが少なくデジタル化が進んでいない事業者向け。</p> <p>「IoT・AI等先端技術導入支援」は、デジタル化スキルが一定以上あり、補助事業による検証を通じIoT、AI、ロボット等を検討できる事業者向け。</p> <p>○二段階の支援</p> <p>専門家による伴走支援や事前検証作業への補助金と、実導入への補助金を両方用意し、2段階での支援を行うことで、従来の導入のみの補助金と比べ、確実に高い投資・導入効果を期待。</p>			
今後の展望	<p>支援パッケージの拡大</p> <p>○今年度から成功事例の横展開の促進と、企業のニーズである身近なIT・ロボット事業者等とのマッチング(DX推進マッチング事業)を実施することで、企業が身近な相談相手を見つけることや、IT化DX化への興味を広げ、裾野が拡大することを目指す。これにより、市内製造事業者等の持続的な労働生産性向上、競争力強化と市内IT・ロボット事業者等の技術力向上、また、域内での経済循環を期待している。</p> <p>「DX推進マッチング事業」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①DXに取り組む市内製造事業者等を募集し、課題整理を支援</li> <li>②さらに組み合わせを作成、面談会を行い、応募事業者と市内IT・ロボット事業者等のマッチングを図る</li> <li>③面談会後のフォローアップ（相談対応）により、マッチングを促進</li> </ol>			

【事業全体概要】

令和4年度 中小企業デジタル化推進事業

産業振興・雇用推進課

中小製造事業者等のIoT・AI等の導入支援や、IT・ロボット事業者等とのマッチングを行うことで、DX(デジタルトランスフォーメーション)を促進し、労働生産性向上や競争力強化を支援します。  
 【総予算額:7,240万円】

1. IoT・AI等先端技術導入支援事業 【予算額:6,750万円】

IoT・AI等導入支援により、市内製造事業者等の労働生産性向上、競争力強化、デジタル化を支援します。

※市内製造事業者等とは、岡山市内に本社事業所もしくは主要工場があり、「製造業」「ソフトウェア業」又は「建設業」を営む中小事業者としています。

①IT利活用支援(小規模事業者優先採択あり)					②IoT・AI等先端技術導入支援						
	支援内容	補助率	補助上限額(万円)	想定件数(社)	予算(万円)		支援内容	補助率	補助上限額(万円)	想定件数(社)	予算(万円)
①-1 専門家派遣	専門家派遣。業務分析ツール選定等、伴走支援でIT利活用を支援。	市が全額負担		4	600	②-1 検証補助金	導入効果の高いIoT・AI等の選定コンサルティングや事前検証を補助	1/2	150	5	750
①-2 導入補助金	上記を活用し選定したITツール等の導入を補助	2/3	100	4	400	②-2 導入補助金	②-1を活用、もしくは独自に検証したIoT・AI・ロボット等の導入を補助	1/2	1,000	5	5,000

特徴:「四つの支援をパッケージとして展開」

・企業のデジタル化のレベルに応じた支援  
 「①IT利活用支援」は、ITノウハウが少なくデジタル化が進んでいない事業者向け。  
 「②IoT・AI等先端技術導入支援」は、デジタル化スキルが一定以上あり、検証を通じIoT、AI、ロボット等を検討できる事業者向け。

・二段階の支援

導入前に専門家派遣(①-1)や検証事業(②-1)を実施し、その後導入事業を実施することで、確実に高い投資・導入効果を期待。

※②-1を活用した事業者が②-2を利用できるのは次年度です。

※次年度の補助率、補助上限等は左記から変更される場合があります。

※今年度は補助率が上がっています。

2 DX推進マッチング事業

令和4年度新規事業 【予算額:490万円】

市内製造事業者等と市内IT事業者・ITコンサル事業者・ロボット事業者等とのマッチングを行い、市内事業者の労働生産性向上、競争力強化、デジタル化を支援します。

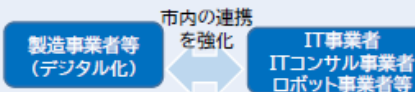


【事業概要】

- ①DXに取り組む市内製造事業者等を募集し、課題整理を支援
- ②さらに組み合わせを作成し、応募事業者と、市内IT・ロボット事業者等をマッチング
- ③面談会後のフォローアップ(相談対応)により、マッチングを促進

【期待する効果】

- ・市内製造事業者等の労働生産性向上、競争力強化
- ・市内IT・ロボット事業者等の技術力向上、競争力強化
- ・域内での経済循環



【事業のターゲット及び関連性(イメージ)】

